

第 21 回全国生涯学習フェスティバル まなびピア埼玉 2009

第 21 回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」が、10 月 30 日から 11 月 3 日の 5 日間にわたり主会場であるさいたまスーパーアリーナを中心に、埼玉県内主要都市で一斉開催された。今年のテーマは「彩の国 まなびと夢を 未来に向けて」。

開会初日、さいたま市・さいたまスーパーアリーナで行われた総合開会式では華やかなセレモニーが繰り広げられた。

主会場となったスーパーアリーナでは、生涯学習見本市が開かれ、187 団体がブースを出展し、生涯学習に関する情報が全国に向けて発信された。全専各連、専教振、全国学校法人立専門学校協会、全国各種学校協会は、例年同様ブースを設け、専修学校制度、J 検・B 検、「職業教育の日」トートバックの配布などの広報活動を行った。また、県内の専門学校もブースを設営して日頃の学習成果を紹介していた。

11 月 2 日には大宮ソニックシティで、行政関係者、専修学校、中学、高校関係者が専修学校の教育内容や中学・高校における進路指導の在り方などを話し合う文部科学省主催「平成 21 年度専修学校教育研究協議会」が開催された。

会期中、多くの人々が生涯学習に参加し、県内全域で約 224 万人が各会場に足を運んでいた。